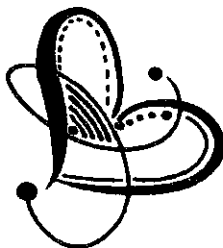




震災は多様性を認めたか ～支援者が語るセクシュアルマイノリティが抱えた困難～

東日本大震災の発生とともに、災害時、困難を抱える人の現実は様々に明らかになりました。女性・高齢者・障害者・子ども等々。セクシュアルマイノリティ（性的少数者）当事者もまた様々な困難に直面しました。彼らが、この震災で、どのような体験をし、どのような課題を抱えたのか。支援者が行った調査報告を通して、私たちにとって、多様性を認めるとはどういうことなのか。みなさんと一緒に考えたいと思います。



講師 内田有美さん

（性と人権ネットワークESTO会員）

日時 11月25日（日）13:30～15:30

場所 エル・ソーラ仙台 大研修室（アエル28階）

参加費 無料

問合・申込 TEL 090-1398-5065（佐藤）

FAX 022-271-8226

（FAXでのお申し込みは、裏面の用紙をご利用ください）

託児について

- ・対象 6ヶ月以上小学校1年生まで
（しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください）
- ・託児利用料 300円（子ども1人/1回）
- ・申込締切 11月15日（木）
- ・申込先 エル・ソーラ仙台
TEL 022-268-8044 FAX 022-268-8045

企画 特定非営利活動法人イコールネット仙台
主催 （公財）せんだい男女共同参画財団

☆ 参加申込書 ☆

報告と話し合い

震災は多様性を認めたか

～支援者が語るセクシュアルマイノリティが抱えた困難～

11月25日（日）13時30分～15時30分

エル・ソーラ仙台 大研修室

申込み先

FAX 022-271-8226 (佐藤)

名前 _____

連絡先

TEL _____

FAX _____